



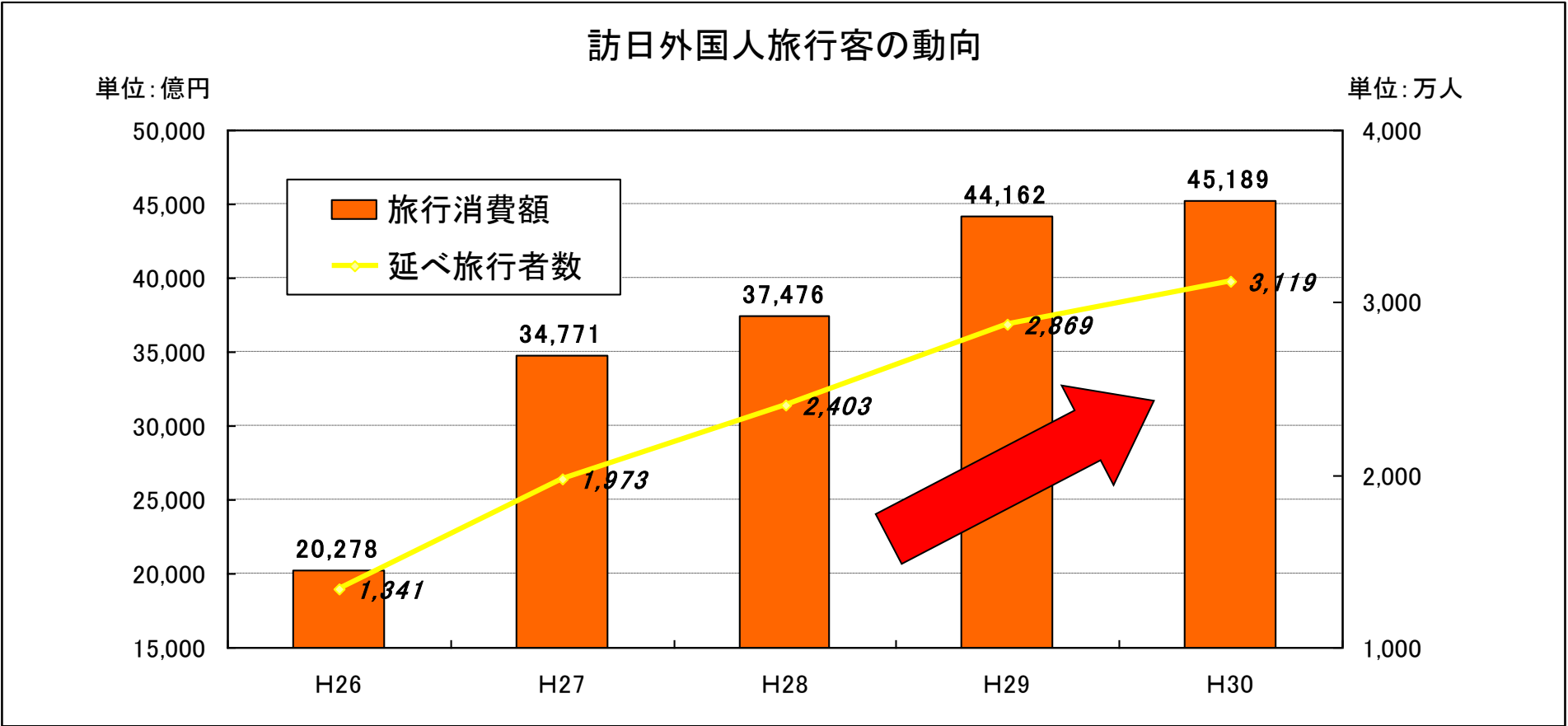
『観光型MaaS』で 下関市・長門市をハシゴ観光！！



山口フィナンシャルグループ
地域振興部 遠藤 翔太

訪日外国人旅行客の動向では、平成26年以降、旅行者数、旅行消費額ともに年々増加傾向にある。

平成30年の1人あたりの旅行単価は153,029円。前年より8.7%増（観光庁「訪日外国人旅行消費動向調査」）



訪日外国人観光客はゴールデンルート(東京、大阪、京都)から地方に拡散。

都道府県別に外国人延べ宿泊者数の増加率を比較してみると、東京都、大阪府といった都市部ではなく、地方の増加率が高く、上位10位には中国5県のうち3県がランクインしている。
しかし、山口県は増加率ワースト3位

外国人延べ宿泊者数の増加率(2018年対前年)

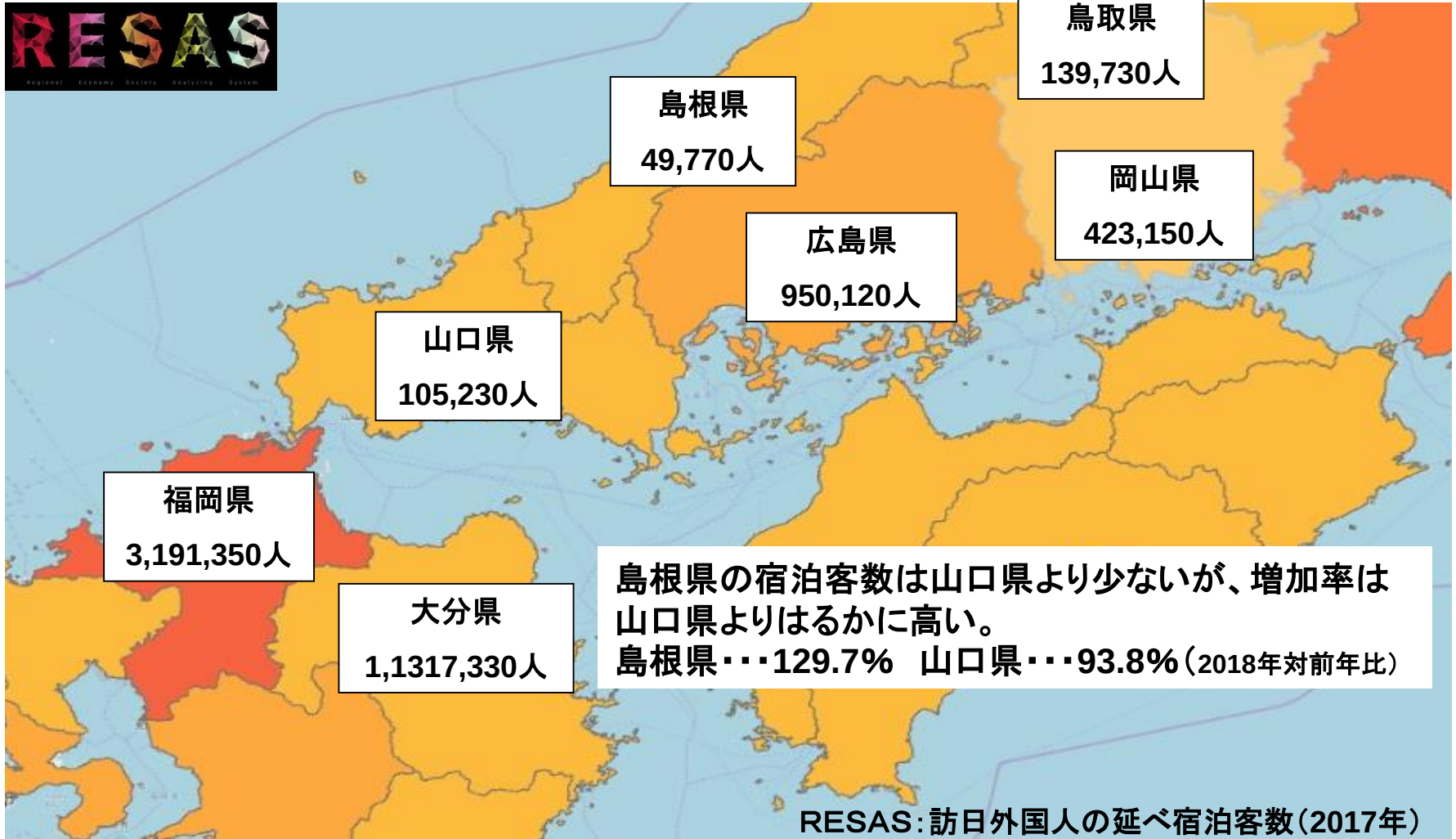
順位	都道府県	延べ宿泊者数	増加率
1位	青森県	379,280人泊	145.7%
2位	宮城県	383,770人泊	145.1%
3位	山形県	161,460人泊	137.0%
4位	山梨県	2,189,050人泊	136.1%
5位	広島県	1,212,420人泊	130.7%
5位	鳥取県	183,630人泊	130.7%
7位	島根県	62,090人泊	129.7%
8位	福井県	79,270人泊	129.6%
9位	岐阜県	1,227,320人泊	125.9%
10位	愛媛県	218,730人泊	122.5%
⋮			
45位	山口県	110,030人泊	93.8%
46位	埼玉県	205,300人泊	93.6%
47位	茨城県	213,890人泊	92.7%

(観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成)

近隣県との比較

近隣の県と比較しても、山口県は宿泊されない県

山口県全体は宿泊者数が全国37位(408万人泊)、訪日外国人宿泊数は全国44位(11万人泊)。
宿泊者数、宿泊者の増加率ともに低い。(観光庁「宿泊旅行統計調査」より)



訪日外国人はどこから山口県へ？

【5】

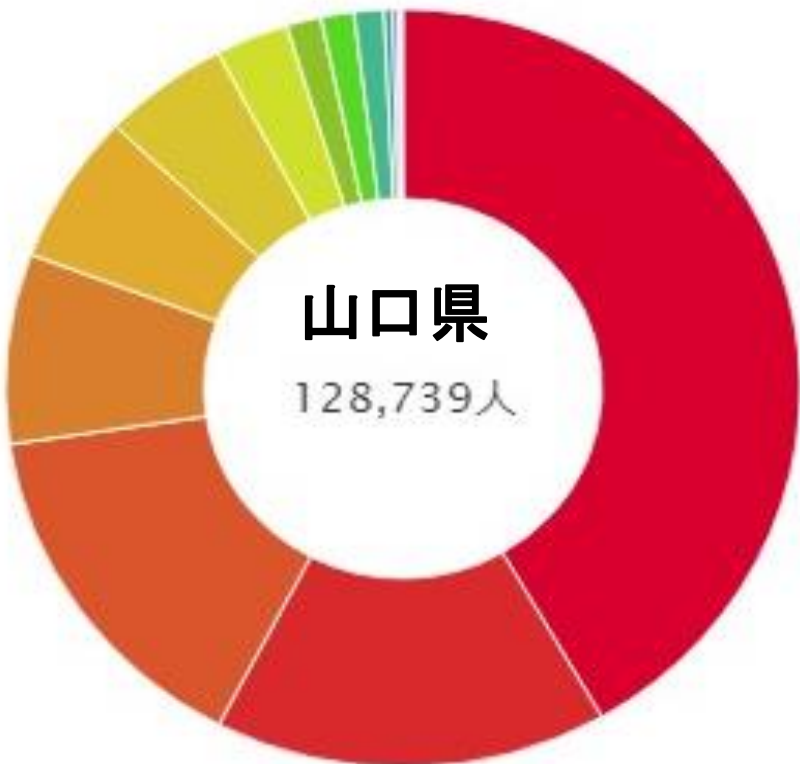
下関市が訪日外国人旅行の要。
下関市は山口県内で訪日外国人旅行客数第1位

山口県を観光する訪日外国人のほとんどが福岡空港、北九州空港から入国している。したがって山口県への入り口は福岡県に最も近い下関市。また、下関市には港があり、毎年外国クルーズ船が寄港し、多くの外国人旅行客が訪問している。(H30年は78,791人)(法務省「出入国管理統計年報」より)



入国空港

57.67%
半分以上



- 1位 福岡空港 53,638人 (41.66%)
- 2位 北九州空港 20,605人 (16.01%)
- 3位 山口宇部空港 19,288人 (14.98%)
- 4位 成田国際空港 10,427人 (8.10%)
- 5位 東京国際空港 (羽田空港) 8,240人 (6.40%)
- 6位 その他 6,642人 (5.16%)
- 7位 関西国際空港 3,818人 (2.97%)
- 8位 中部国際空港 1,831人 (1.42%)
- 9位 広島空港 1,724人 (1.34%)
- 10位 岡山空港 1,555人 (1.21%)
- 11位 熊本空港 451人 (0.35%)
- 12位 那覇空港 256人 (0.20%)
- 13位 大分空港 144人 (0.11%)
- 14位 新千歳空港 120人 (0.09%)

下関市、長門市は「**絶景**をハシゴする」といった角島、元乃隅神社の周遊を促すポスターを掲げています。
「絶景」以外にも両市は、「歴史」「食」「温泉」「体験」等豊富な観光資源を持っています。



絶景をハシゴする

角島大橋・元乃隅神社

DISCOVER YAMAGUCHI

Z E K K E I T R I P Y A M A G U C H I

【角島大橋】(下関市)

全長2,046mの長大な吊り橋で、日本一の長さを持つ。美しい自然環境の中で、ドライブや散歩を楽しむのに最適なスポット。また、橋の周辺には、様々な観光施設やレストランがあり、観光客に人気のスポットとなっている。

【元乃隅神社】(長門市)

日本海に面した神社で、123歳の歴史を持つ。美しい自然環境の中で、ドライブや散歩を楽しむのに最適なスポット。また、橋の周辺には、様々な観光施設やレストランがあり、観光客に人気のスポットとなっている。

【角島大橋】(下関市)

全長2,046mの長大な吊り橋で、日本一の長さを持つ。美しい自然環境の中で、ドライブや散歩を楽しむのに最適なスポット。また、橋の周辺には、様々な観光施設やレストランがあり、観光客に人気のスポットとなっている。

【元乃隅神社】(長門市)

日本海に面した神社で、123歳の歴史を持つ。美しい自然環境の中で、ドライブや散歩を楽しむのに最適なスポット。また、橋の周辺には、様々な観光施設やレストランがあり、観光客に人気のスポットとなっている。

下関市		長門市
東行庵、巖流島、壇ノ浦、赤間神宮	歴史	金子みすゞ記念館
瓦そば	特産品	仙崎かまぼこ
(唐戸市場)、ふく、あんこう、くじら、うに、	海の幸	仙崎イカ 仙崎トロあじ
関門海峡花火大会	イベント	やきとリンピック
北浦街道 豊北 (道の駅ランキング2018 1位)	道の駅	センザキッチン
川棚温泉、菊川温泉、一の俣温泉、西ノ市温泉	温泉	俵山温泉、湯本温泉 湯免温泉
角島	景観	元乃隅神社、青海島、千畳敷、東後畑棚田
ふぐ調理、甲冑官女着付け ホタル舟	体験	ダイビング シーカヤック



下関市と長門市の観光(インバウンド)について

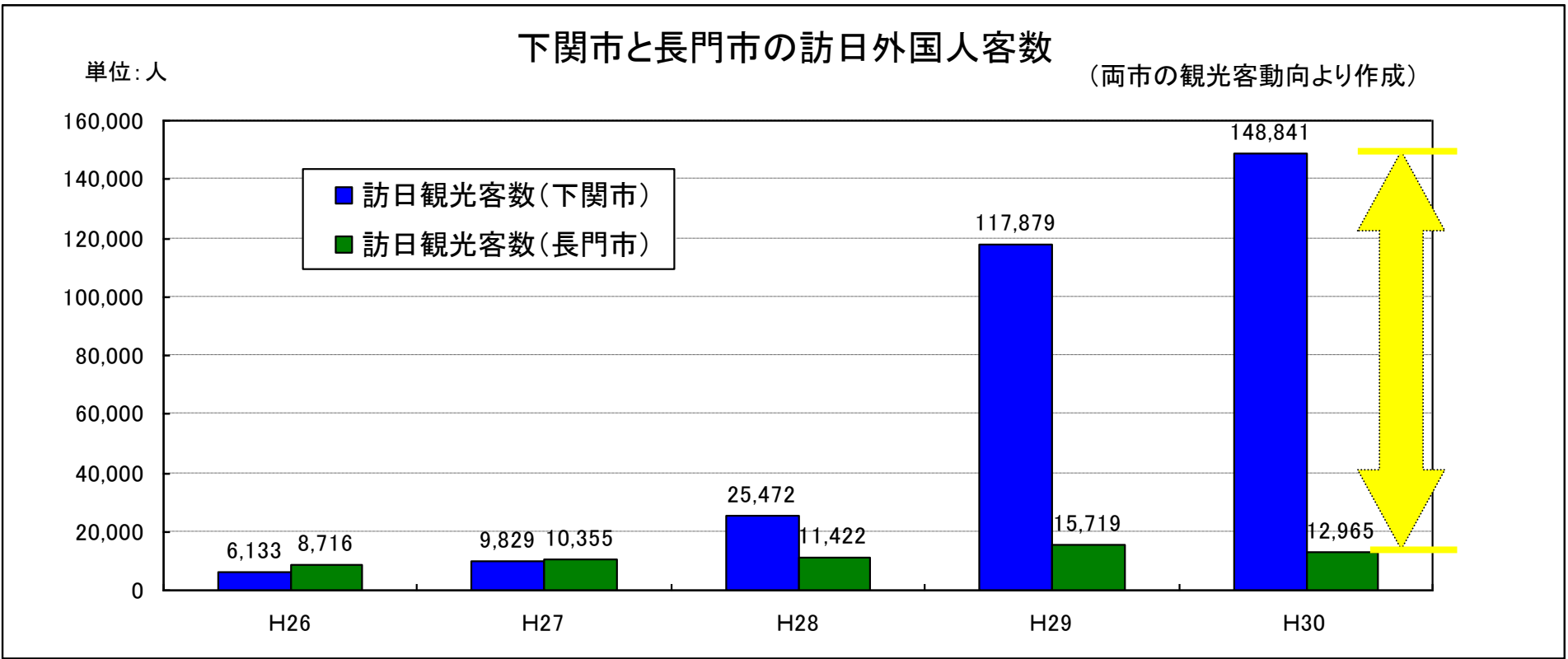
【7】

下関市を観光した訪日外国人が長門市の周遊に繋がっていません。
両市の訪日外国人旅行客数を比較してみると、長門市の旅行客数は下関市の10分の1にも満たない。

宿泊者数は下関市・・・19,301人 長門市・・・11,193人 (H30)
観光客数に占める宿泊者数の割合・・・12% (下関市) **85%(長門市)**

観光客の流れを下関市⇒長門市にすることで宿泊客数の増加が期待できる。

- ⇒下関市を観光した訪日観光客の多くは隣の福岡県、北九州で宿泊していると推測される。
- ⇒長門市を観光した訪日観光客のほとんどが、長門市内で宿泊している！



下関市と長門市の観光(インバウンド)について

【8】

隣の北九州市と比較しても下関市、長門市に長時間滞在する訪日外国人旅行客の数は少ない

訪日外国人旅行客の多くの滞在時間が短いことから、宿泊者数が少ないと推測できる。

RESASの外国人メッシュ分析

(各地点の外国人訪問客のうち、1時間以上そのメッシュの範囲にいた人数を表示)・・・赤(多)⇄青(少)



訪日外国人が日本に期待すること

日本のリピーターが求めている観光資源を下関市、長門市は持っている。

「訪日前の期待」より「次回への期待」が高まった日本でやりたいこと(2018年訪日外国人の消費動向より)

順位	やりたいこと	訪日前の期待	次回への期待	期待値の変化
1	四季の体感 (花見・紅葉・雪)	11.6%	29.0%	17.4%増加↑
2	温泉入浴	26.5%	41.2%	14.7%増加↑
3	スキー スノーボード	4.2%	16.1%	11.9%増加↑
4	自然体験ツアー	5.6%	15.6%	10.0%増加↑
5	日本の歴史 伝統文化を体験	16.7%	25.9%	9.2%増加↑
6	旅館に泊まる	18.0%	26.0%	8.0%増加↑
7	日本の 日常生活を体験	14.2%	21.6%	7.4%増加↑

⋮

18	繁華街を歩く	39.9%	30.3%	9.3%減少↓
19	ショッピング	53.4%	43.2%	10.2%減少↓
20	日本食を食べる	68.3%	55.4%	12.9%減少↓

大寧寺(長門市)

川棚温泉(下関市)
俵山温泉(長門市)

蜚舟(下関市)
津田農園(長門市)

巖流島(下関市)
金子みすゞ通り(長門市)

大寧寺の紅葉

期待値が増加しているものについては、
訪日前から知ってはいたが、訪日中、実際に体験できなかったものと推測できる。
⇒リピーターが求めている。

期待値が減少しているものについては、
「訪日前の期待」に応えることができ、
十分満足しているものと推測できる。
⇒リピーターは求めていない。



【10】

車だと1時間16分

「下関駅」—— JR山陰本線 長門市行 ———— 「阿川駅」

1時間33分

「阿川駅」  「角島」
1時間40分

合計 3時間13分

(経路検索サイトより)

「下関駅」————「特牛駅」

1時間28分

「特牛駅」→^{滝部・特牛～角島バス}
15分→「ホテル西長門
リゾート入口」

「ホテル西長門
リゾート入口」 徒歩 3分 → 「角島」 合計 1時間46分

合計 1時間46分

(旅行サイトの口コミより)

交通機関を利用した場合、最適なルート
の検索、乗換等、その地を初めて訪れる日本人
ですら困難...

解決策として...

『観光型MaaS』で周遊をスムーズに！！

自家用車以外の全ての交通手段によるMobility(移動)を1つのサービスとして捉え
シームレスに繋ぐ新たな移動手段

下関市・長門市の観光地をたくさんハシゴしてもらい
滞在時間を伸ばして山口県を宿泊してもらええる県に！！

アプリで交通の予約・決済

タクシー



レンタカー



レンタサイクル



バス



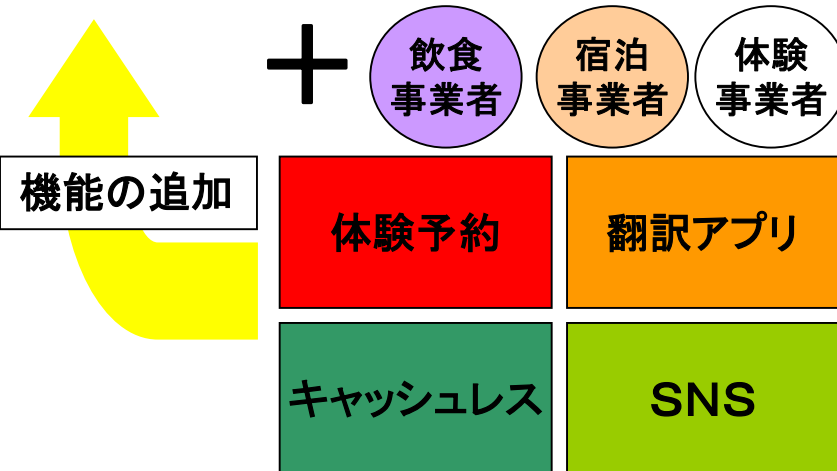
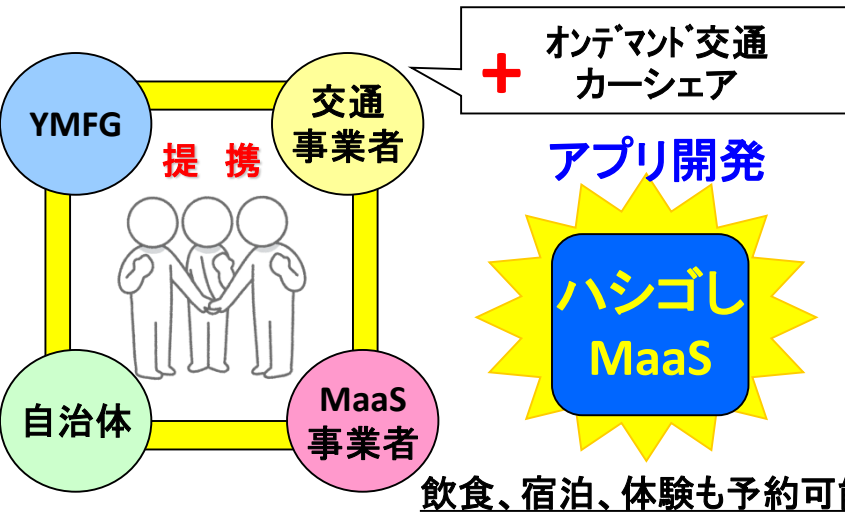
JR



具体的な政策

初期段階

各プレイヤーが連携し、「観光型MaaS」実装。
交通データを収集・分析しインフラを最適化！
外国人が訪日中必要な機能も追加。



最終段階

「MaaS」が山口県全域に拡大！！



⇒「観光」だけではなく、交通弱者対策に資する。

タッチポイント

訪日外国人旅行客が山口県を訪問する際、利用する
主要な空港、港にパンフレットを設置。

海外OTAサイト、訪日観光プラットフォームで情報発信。



アプリDLを促す!!



ハシゴし
MaaS

食、景観、温泉等体験したい「観光地」までの交通手段をスマホで検索・予約・決済。
ルートによっては、観光地に辿り着くまでの道中が観光スポットになり得るので
そういった情報も配信！

①ルートの表示 予約決済

JR山陰本線は本州最先端を通り、日本海の絶景を堪能しながら
ゆっくりと観光することができます。

現在地

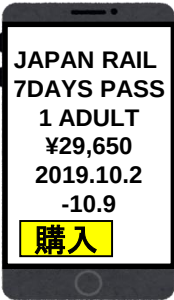


体験
食事
※P6参照

 所要時間1時間16分 ¥17,380 10分後配車可能 予約	 ●●レンタカー¥ 7,000円/1day ■■レンタカー¥ 4,000円/0.5day 予約
「下関駅」16:14発⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒「阿川駅」17:47着 ⇒「レンタサイクル」⇒⇒⇒「角島」 JR山陰本線 ¥860 ¥ 500円/1h 予約	
「下関駅」16:14発⇒「特牛駅」17:42着 「特牛駅前」 18:34発⇒「西長門リゾート入口」18:48着⇒「角島」 JR山陰本線 ¥860 サンデン交通 ¥300 乗車券購入	

2次交通をシームレスに統合した観光型MaaSにより
旅の利便性向上をはかり、点在する観光資源をストレスなく周遊！！

②デジタルフリーパスの予約決済・発行



✓チケットレス ✓キャッシュレス

- ・デジタルフリーパスの予約・決済可能。
- ・乗車券をデジタル化し、アプリを提示するだけで乗車可能。
- ・券売機に並ぶ必要が無いので、スムーズに乗車可能。

山口県を訪れた外国人
が旅行中に支出するの
は1人当たり1.4万円。
(全国平均2.8万円)

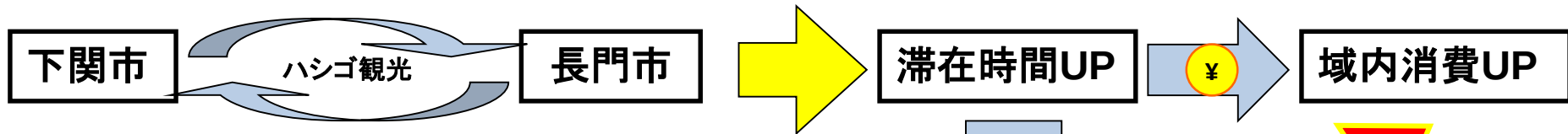
観光庁「訪日外国人消費動向調査」より算出。

観光消費 ¥ を促進

“観光を絶景だけで終わらせない。”

効果

下関市⇔長門市の周遊の利便性向上により、両市の観光客数の増加。
両市を回遊することで滞在時間、観光消費の拡大。そして宿泊に繋がる。



～「ハシゴ観光」による観光客数・宿泊客数の増加について～

【下関市】

○宿泊客数

19,301人⇒長時間の周遊により、宿泊率が12%から30%に増加すると仮定。**44,652人に増加**
(県内全体の平均宿泊率が26.7%)

【長門市】

○インバウンド観光客数

12,965人⇒下関市を訪れた30%の観光客が長門市を訪問すると仮定。**57,617人に増加**

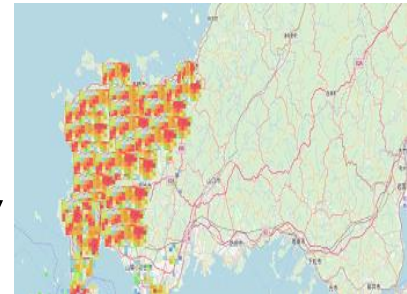
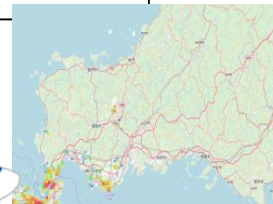
○宿泊客数

11,193人⇒**48,974人に増加**

「MaaS」導入だけではなく、観光コンテンツ開発、インセンティブとしてクーポン提供、免税システム導入等新たな魅力により増加を想定。

宿泊

**下関市・長門市を
インバウンドの町に!!**



最後に

長門市にある「山口銀行 ^{ゆや}油谷支店」は
長門地区の活性の拠点としてスペインバルを併設した新しい銀行の姿に！



1階には銀行窓口とスペインバル「ZEN」があり、地元の方、観光客がお酒を飲みながら交流できる場に！



2階は、講演会、セミナー、ワークショップで
使えるフリースペースとなっています。



そのフリースペースで、山口FG地域振興部は地元の観光事業に携わる方々と毎月ワークショップを開催し、どのように海外、都市部から観光客を呼び込むのかを「コト消費」、「交通」、「インバウンド受入体制」を切り口に考えております。今後も地元の観光事業者様と連携し、地域活性に努めて参ります！！

ご清聴ありがとうございました。